

令和8年度 地域の絆連携活性化補助金 交付団体一覧

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
1	世田谷	池尻	池尻こどもマラソン大会 実行委員会	池尻こどもマラソン大会	池尻・三宿・多聞小学校の児童または該当校の児童と強いつながりのある小学生を対象に、マラソン大会を実施します。各小学校及び、各小学校を拠点に活動しているスポーツ団体を通じて参加者を募ります。長距離を走ることで、練習も含めて健康を保つ一助となります。また、PTAや、おやじの会が運営の中心を担い、スポーツ団体が伴走に協力し、地域の有志団体がやきそばの実演をするなど、大人たちの連携の元に開催されることで、大人も子どもも地域の一員としての絆を深めることができます。複数校での開催のため競い合いや仲間を応援する意識も見られます。まちの中を走ることで地域の方々の応援も得られ、活気ある大会となっています。
2	世田谷	池尻	池尻小学校88会	夜の学校を楽しもう	池尻小学校の校庭を活用し、児童を中心に保護者や地域住民が参加できるイベントを実施する。イベントは、カレー作り、花火大会、学校探検などの三つを内容とする。子どもたち同士や大人同士、また子どもと大人など幅広い組み合わせが必然的に生まれることになり、調理や役割分担、校内の活用などを通じて、協力して作業する中で、目的を達成したり普段と違う体験をすることができる。また、各活動を一連の流れとして構成することで、参加者同士の関わりが自然に生まれ、継続的に交流できる場を形成する。
3	世田谷	池尻	池尻祭典会	池尻お囃子こども教室	地域の子供たちにお囃子に参加してもらい、講師の先生にお囃子を教えてもらい技術を高めてあわせて子供さんの親御さんにもお囃子の練習をしてもらい学校を超えたつながりで子供と親御さんとの協力で池尻5丁会のイベント、池尻児童館 がやがや村まつり 青少年池尻地区委員会のこども餅つき大会での演奏をして地域の活性化に寄与する。
4	世田谷	池尻	三宿小おやじの会	地域の子供、住民がイベントを通じて親密になり地域繁栄を目指す	三宿小学校の在校生・卒業生の父親を中心に、年間を通じて活動を行います。小学校関連では、運動会や学校内の行事の際のパトロール・事前準備・後付けなどを予定しています。8月に世田谷区が主催する「アドベンチャーイン多摩川」では広く募った一般の参加者といかだ作りを行い、実施日には、いかだ運搬、参加者の見守りします。さらに、多くの参加者でにぎわう池尻児童館の「がやがや村まつり」「お楽しみもちつき大会」にて今年度も継続して当日の設営や運営、後片付け等に携わり、地域での認知度向上に務めていきます。他にも年間を通じて多くのイベントに関わることでイベントに関することで、日常的な連携体制を構築していきます。
5	世田谷	池尻	三宿町会 三粋会	地域と人が繋がる継承と発展 「温故知新」	本事業では、三宿神社でフリーマーケットを開催し、三宿神社の存在と神社の運営を知って頂くと共に地域交流の促進を図ります。ポスター・チラシで新規出店を募集し、当日は声掛けを行い交流を深め、情報共有や協働など今後の継続的な連携に繋げていきます。
6	世田谷	太子堂	太子堂小学校おやじの会	地域と子どもと保護者を繋ぎ、心がふれあう太子堂の街づくりへ！	「太子堂小学校おやじの会」はこの地域として、令和5年度に立ち上げた団体です。青少年太子堂地区委員会へも代表が委員として所属し、太子堂地区のふれあいまつり、マラソン大会など、地域行事への参画を行うと共に、この地域の子どもの安全を率先して守るためのパトロール活動を実施。保護者同士のつながりや地域との連携を作る親子参加型行事の開催を通じて、地域の皆さんと若い保護者の皆さんの橋渡しを担います。地域・子ども参加型の主な行事は、水てっぽうフェス、花火大会、謎解き脱出ゲーム、として今年は「太子堂ドミノチャレンジ」を新規企画として計画中。より多くの地域の皆様にご参加いただけるよう、太子堂五丁目町会などの地域の掲示板にも行事チラシを貼らせていただくなど、誰にでもご参加いただけるような広報・周知活動を行う予定です。また、青少年地区委員会主催行事である、太子堂のふれあい祭りやマラソン大会でも当団体は設営やかき氷・焼きそばブースの運営の役割を担い、地域の方々と共に活動しております。
7	世田谷	太子堂	なかざとアシスト隊	世代を超えて体験・感動・学びを共有する化学反応プロジェクト	①新入生の給食配膳支援を行い先生以外の大人の関わりから安心感を育てる。②手話講演・体験会では、ろう者の話を聞き、手話を体験し、共通サインによる地域のつながりを促す。③あいさつ促進の「NAKAZATO Hiバッジ」により、子どもと大人があいさつの意識を共有し、地域の防犯・交流力を高める。④地域の方々による「おはなし会」で絵本を通じた世代間交流の場を創出。⑤地域住民の作品展を開催し、多世代の参加と鑑賞を促し、作品を通じて交流の場を作る。⑥卒業生による講話は、子どもたちが身近な先輩の経験を聞く機会を設け、卒業生にも若い地域住民の一人である自覚を持ってもらい、地域人材としての循環を生み出す。
8	世田谷	若林	三軒茶屋町会	三茶防災マルシェ2026秋	地域の多くの方々に参加して頂くために町会だけでなく地域団体や商店と協力し楽しい空間・時間を作る(出店者からの出店料などは一切徴収していない)またゲームコーナーやライブ演奏(無償ボランティア)を行い子供から高齢者まで年齢層に関わらない楽しいイベントにしている 特に来場者が滞留しゆっくり過ごせるようにテーブル、イスを多く配置している ①防災訓練では 消火器とスタンドパイプの使用訓練 ボランティア協会の災害時トイレの確保についての講演を予定しています。 ②「三茶防災マルシェ2026秋」出店予定 町会案内ブース 防災ブース 飲食ブース ゲームブース 地域若者企画グループなどが出店予定です。

令和8年度 地域の絆連携活性化補助金 交付団体一覧

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
9	世田谷	若林	若林クラブ	第11回若林クラブフェスティバル	若林小学校の施設を会場にして、若林クラブフェスティバルを実施します。当日は、日本代表選手がいるセバクローの体験教室、若林クラブ自主団体有志での競技体験、ラグビー体験をはじめ、よさこい鳴子踊り、チアダンス、太極拳は踊りや動きを教えてもらい鑑賞もする。AEDの体験は活動中の体調不良やケガなどの対応も学び、茶道教室は自分でお茶を点てる茶道体験、幼児が楽しめるコーナー、お菓子や食品を釣るお楽しみつりぼり等 様々な取り組みを体験していただき参加される地域の皆さんと所属団体と一緒に様々な体験を通して、交流し絆を深める場にしたいと考えます。
10	世田谷	上町	駒沢給水塔風景資産保存会	駒沢給水塔を中核とする水道歴史遺産の保存活用	・地域イベントへの参加・年4回の新聞発行(会員ならびに水道局関連部署・建築関係者への送付＋イベントでも配布) ・近隣小学校児童の給水所構内見学/東京都水道局のご協力をいただき継続開催。保存会は担当教職員との事前打ち合わせ・学習資料配布、見学当日の構内での解説を行う。・有形登録文化財の認定を視野に、講演会やスタディツアーなどの企画も計画している。・給水塔の装飾灯(年末年始、「さくらまつり」水道週間、都民の日)は、工事作業中でも水道局のご協力の下 例年同様に行ない、地域の方へ給水塔の存在を再認識していただくとともに 貴重な風景資産であることを広く知っていただく機会とする。※駒沢給水所での訓練参加については改修工事のため、今後の状況については、水道局や訓練を主導する区の危機管理部(災害対策課)からの情報共有をしていく。
11	世田谷	上町	さくらっ子体験教室事務局	さくらっ子体験教室	今年度も、「発見 みつける」をテーマに桜小学校児童や地域の子どもたちに対して活動します。1回目は藍染を子どもたちに体験してもらうことで、伝統的な文化の理解を深め、日常にあるビー玉などを使って美しい模様ができるという発見と、さらに自分が作ったものが誰かの役に立つという体験で心を育むことを目的としています。2回目は万華鏡を作り、そこに映し出される自分だけのオリジナルの模様の美しさを体験します。お手紙教室では実際に大切な方や地域の方への年賀状を作成し送ることで人と人とのつながりを体験します。地域の方を講師として招き、子ども・保護者・地域住民が一緒に学ぶ機会をつくることで、世代を超えた交流を促進します。また、作品展示を通じて継続的な関係づくりにつなげ、次年度以降は参加者が運営補助や地域活動へ関わる機会を設けることで、地域の見守りや支え合いにつながる関係性の構築を目指します。各教室の開催にあたっては、上町町会、松丘町会、桜小学校PTA、桜応援団と連携し、連携し、周知や運営協力を行いながら地域全体で子どもを育む環境づくりを進めます。
12	世田谷	上町	つるボラ	第1回 弦小BON! 踊り	世田谷区弦巻小学校の校庭を利用した地域に暮らす多世代の人々が一堂に会する夏祭り日本の伝統文化である盆踊りに肌で触れ、その価値を楽しむ理解する貴重な機会。夏の暑さ、太鼓の音、華やかな踊り、賑やかな屋台など、目で耳で舌で魂で感じ、心震わせ記憶に刻む空間を演出 学校や町会・商店街、地域が協働でそれぞれの得意分野を生かした連携を敷き、情報共有を行いながら、顔の見えるつながりを深めるイベント。
13	世田谷	上町	松丘町会	子どもスタンプラリー	【スタンプラリー】子どもとその親と一緒に提携店舗に設置したスタンプポイントを巡りすべて回った参加者を表彰するイベント。 【モルック大会】普段は毎週日曜日桜3丁目公園でモルック競技を実施。モルック大会は桜小学校遊び場開放運営委員会と協力し、小学校校庭でモルック大会を開催。今年は学校配布によりイベント告知を実施小学生の参加を募る計画。
14	世田谷	経堂	経堂アトリエ	ご近所大学経堂キャンパス	誰もが先生・生徒となり、ご近所のように気軽に参加できる場として「ご近所大学経堂キャンパス」を掲げ、セミナー、ワークショップ、交流会等を通して地域のヒト、モノ、コト、イキモノなどの地域資源活用、魅力アップを図ります。民家を活用した暮らしの空間で茶道教室ウクレレ教室、英会話教室、ステンドグラスワークショップ、絵画教室、料理教室、音楽会、自主映画上映会、絵画展覧会等を行い、春夏秋冬の季節のフェスタでは各教室の面々が一同に会し、より交流を深めていきます。年度末には活動を記録した小冊子を作成します。
15	世田谷	経堂	桜丘1丁目町会レディス会運営委員会	安心して暮らせるまちを目指して顔見知りを増やそう	桜丘1丁目とその周辺の主に高齢女性を招待し、前半1時間は講奏会、講習会として情報や知識を得られるよう 参加型活動も毎回企画して孤立する住民が減ることを目指す。後半1時間は健康維持増進のための講話、体操、歌、相談そしてグループに分かれて茶話会で住民相互の交流を楽しむ。茶話会の茶菓子は桜丘1丁目からの差し入れ毎回、世田谷警察ふれあいポリス、町会役員、小学校関係者、看護師の方々から最新情報を聞いて、社会とのつながりを実感できるようにする。

令和8年度 地域の絆連携活性化補助金 交付団体一覧

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
16	世田谷	経堂	桜丘小学校 おやじの会	子どもを中心とした地域との繋がりを、学校等と連携して実現	学校にて行うイベントに対して、地域周辺の告知や案内を含めた必要に応じた各種支援を実施します。夏には桜丘小学校にて「花火大会」を企画開催し、過去には全校生徒の8割にあたる700名が参加しています。日頃から防災関係などつながりのある町会の方や消防団、周辺の学校とも協力し、近隣の方々も招待した手持ちの花火の時間や打ち上げ花火の紹介等を小学生が行うなど、交流の機会とします。今年度も桜丘中学校のさくフェスや出店や防災訓練、避難所訓練への支援など、町会や学校の連携を強化しています。また、本団体には、地域のお祭りや商店街に關与しているメンバーも多数在籍しており、各地での行事の案内や参加の促進と交流も行います。
18	世田谷	経堂	じゅんかんチャレンジ桜丘推進協議会	じゅんかんチャレンジ	・「じゅんかんフォーラム2026」の開催：東京農業大学において他団体及び自治体などを対象に循環型社会を目指す活動の共有を通して活動の広がりを目指す。・「じゅんかん料理教室」の開催：桜丘小学校において生ごみ肥料「みどりくん」で育てられた野菜を使って地元住民を対象に料理教室を実施する。「じゅんかん経堂日曜朝市」の開催：経堂農大通り商店街及び経堂一丁目町会などの協力により、烏山川緑道公園において「みどりくん」で育てられた野菜を販売。産地地消を促進する。「じゅんかん環境・食育授業を実施。地元桜丘の農業を知る機会とする。・情報誌「じゅんかんニュース」の発行：活動の紹介を通して啓蒙を行う。
19	世田谷	経堂	世田谷区立経堂小学校 おやじの会	地域児童の豊かな精神育成と地域コミュニティとの異なる関係構築	世田谷区経堂小学校（以下、経堂小）、経堂小PTA、周辺町会、密接する商店街、消防団と連まち遊びの会と連携し、季節ごとに地域住民の参加型のイベント企画。春フェスでは、生き物にふれ、育て、命をいただく「どじょうつかみ取り」、清掃前の小学校プールからヤゴを救出する「ヤゴ救出大作戦」、季節感のある「盆踊り」「ウォーターサバゲ」、「花火大会」「ハロウィーン」「クリスマス会」「餅つき」など非日常の体験を提供できるようなイベントを行い子どもを中心に保護者と地域住民が自然に会話できる機会の創出に寄与します。また、地域主催のイベントにも参加して地域交流の活性化も図ります。
20	世田谷	経堂	世田小地域ネット「いぶき」	つなげよう地域と世田谷小	町会、PTAと防犯パトロールやリサイクル事業を通して安心して暮らせる街を目指す。災害時の避難所である世田谷小学校で行う防災訓練をPRLし、町会防災マップを利用し防災街歩きを行う。夏には災害時一時集合場所の世田谷八幡宮で映画会を行い地域の方に認知してもらう。年始に行う年賀状展は上町児童館と協力し児童が作成した年賀状を拡大印刷し掲示を行う。世田谷FM放送でPRLし、見学者と災害時の避難所としての世田谷小学校を認識してもらい地域の安全や、各事業の参加者と顔見知りになり地域の防災力を高める。
21	世田谷	経堂	タウンズエイト	経堂・宮坂・桜丘スタンプラリー	経堂まちづくりセンター管内3地区、各町会の集合地点をスタートし、8町会に設けられたスタンプポイントを巡り馬事公苑前のけやき広場をゴールとするスタンプラリーを実施する。各町会の回覧板及び掲示板などにより告知を行い住民の参加を促す。スタート地点及びスタンプポイント、ゴール地点は各町会の役員などが対応。参加者へは経堂地区に拠点を置く団体及び企業、町会などから提供される物品を参加賞として配布する。予備日を設定し確実な実施を目指す。
22	世田谷	経堂	特定非営利活動法人世田谷桜丘まちづくり	桜丘ストリートギャラリー	小学校や中学校の授業で製作された絵や俳句は校内だけに展示されています。区民センター祭りで発表された作品の展示は、センター内だけに限られます。これからの作品を、街頭に展示することで、作品を楽しめるとともに、それらを介して地域住民の話題の場になると思います。これらの作品を、年間通じて街を行き来する人に見てもらうことで、文化的なまちづくりを目指しています。世田谷区で防犯のための鍵交換の助成などの情報が一般に伝わっていません。単に作品展示だけでなく、このような情報の発信の場としても利用したいと思っています。現在も日中街のスピーカーからは軽音楽が流れています。
23	世田谷	経堂	宮坂楽々倶楽部	健康と安全安心講座	健康で安全安心できる町づくりのため、下記5回計画しています。①北沢警察署の交通課署員による自転車の交通規則、と高齢者のスマホ安全対策：4月からの青切符制度と、高齢者のスマホの安全な使い方。②脳トレ教室：高齢者の認知機能の予防と顔の見えるまちづくりに。③温泉のお話（仮称）：地域による泉質の違いによる入浴の効果と、温泉療法を効果的に④落語の会（仮称）：笑いにより脳の活性化アウトレスの解消により、健康で豊かな生活を⑤人生100年時代の生き方：生涯にわたり健康で豊かな生活ができるように。
24	世田谷	下馬	世田谷ゴミ拾い研究所	地域の清掃事業、小学校での出前授業、環境イベントへの参加	町内、公園の清掃活動を月1回程度行う。小学校4～5年生向けのゴミ問題をはじめとした、地域温暖化への取組みについて出前授業を行う。せたがや環境フェスタへの参加や、主催のイベントを企画し、地域の皆さんにゴミ問題をはじめ環境問題について周知し、広める。

令和8年度 地域の絆連携活性化補助金 交付団体一覧

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
26	世田谷	上馬	上馬東町会	第12回上馬公園自然と親しむ体験フェスタ	参加フリー【自然と楽しむ体験フェスタ】柿もぎ体験や皮むき競争、在宅宅養士会による柿レシピ発行。昔遊び等地域の子供達に体験する場作り、災害時に助け合える人作り。行政(世田谷警察署(防犯活動と広報)、世田谷消防署+消防団と連携し町かど防災コーナー、初期消火体験。上馬町づくりセンター)。電力、ガスのインフラ会社が災害時の展示説明。近隣小中学校PTA、中里商店街の協力し模擬店。災害時のWC対策コーナー。『野良猫対策委員会』連載。ハロウィンの時期なので役員が仮装し来場者と楽しみ語らい。川場村産直販売コーナー、古着(365日回収)バザー有。開催時間は10時から15時の短時間に全力で取り組む。
27	世田谷	上馬	小泉公園ふれあいフェスタ実行委員会	小泉公園ふれあいフェスタ2026	防災・安全・環境をメインテーマに子どもも大人も楽しめる お祭りを開催します。防災面では、起震車なまず号、訓練用消火器、煙中避難などを体験いただけます。安全面では消防車両・パトカー・白バイなどの展示とクイズなどをまた環境面では学習用ごみ収集車での体験学習を行います。一方で種々の展示・学びのブース、バザーや模擬店を設け、ステージでは演奏会などの催しを行います。またスタンプラリーも行う予定です。なお、雨天の場合には近隣の世田谷区立駒沢中学校に場所を変えて開催します。
28	世田谷	上馬	SOPH	駒沢こそだて部SOPH子育て講座事業	乳幼児期の子育てや地域での子どもの見守りに関心のある区民を対象に、助産師や子育て支援の専門家による講座との交流の場を実施します。テーマは、乳幼児の睡眠、離乳食、親子のふれあい、住環境・片付け、産前産後の家族のコミュニケーション、就園・就学前後の生活リズムづくり等、子育て家庭に共通する内容とします。町会・自治会等の地域団体とも連携し、地域の活動や支援情報を共有することで、参加者が地域資源につながるきつかけをつくります。
29	北沢	梅丘	梅丘1丁目町会	梅丘花の会	梅丘地区は障害のある方が多く、災害発生時の障害者の方々への対応の難しさに困難を憶えており、日常の交流を深めることを第一歩と考え、すまいる梅丘、ノテ梅丘との絆を強める中で、避難所運営等の示唆を得る。又梅丘まちづくりセンター・社協・あんしんすこやかセンターが同一施設に入り、福祉の体制が充実しているため、活動フロアーを利用される方々とも花壇を話題に交流を深める中で、防災意識の向上や街をきれいになどの啓蒙活動を進める。春秋2回花壇の養生を行い、次週花植え交流会を実施し以降、パトロール、見守り活動の折、花や草取りの状況を見て交流を図る。
30	北沢	梅丘	子どものためのクラシックコンサート実行委員会	子どものためのクラシックコンサート	いつ:毎月1回日曜日に どこで:梅ヶ丘 満足院にて 目的:本事業は、主に子どもを対象としたクラシックコンサートの開催を通じて、地域の方々が世代を超えて交流する機会を創り、地域社会の貢献を目的とします。また、地域の協力のもと、継続的な交流の場づくりを目指します。 何をするのか:月1回、主に地域の子どもを対象とし、お寺という開放的かつ響きのよい空間にてクラシックコンサートを行うものです。大人の参加も可能で、地域の方が世代を超え、音楽を通じ交流出来る場です。演奏を聴くだけでなく、手拍子や演奏者による楽器紹介等、参加型プログラムを取り入れ、参加者が主体的に音楽や演奏者と関われる内容です。実施においては、町会や商店街、地元小学校のおやじの会等と連携し広報や運営に地域の方が関われる体制を構築します。これにより地域内のつながりを強化し、継続的な地域交流活動へと発展させます。
31	北沢	梅丘	城山小学校オヤジの会	城山小学校を拠点とした、親子と地域活動を連携・促進する事業	いつ:城山キャンプ(10月)のほか、城山小学校を拠点とする学校行事・地域イベント どこで:城山小学校内 目的:城山小在校生の父親を中心に、城山小を拠点とするイベントの主催や地域活動への参加・共催を通じて、地域の子供達の健やかな成長と保護者・家族と地域の皆様との連携を促進。 何をするのか:城山小学校在校生の父親が中心となり、子供達の健やかな成長と地域活動への連携促進を目指した事業を展開する。 ・学校行事での学校やPTAと連携してのイベント運営やパトロール等サポート実施、およびその実施の各種準備作業を通じた地域在住の父親の協働・交流 ・地域行事の手伝い、防災体験、炊出し訓練等の運営等を通じた地域との交流 ・保護者家族を含めた地域住民と子どもをつなぐ、こども祭りの支援やワークショップの開催 ・地域団体やオール世田谷おやじの会等の他団体との交流も含め、活動計画検討にかかる会場使用、活動報告会や懇親会の開催など

令和8年度 地域の絆連携活性化補助金 交付団体一覧

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
32	北沢	梅丘	代田宮前地域防災ささえ愛の会	災害時。住民同士の助け合いで命を守る為に活動	代田3丁目宮前橋地域において、災害時に地域住民の助け合いで、子供や高齢者の命を守り、被害を軽減することを目的に、防災講習会、防災訓練、地域防災ニュースの発行などを行う。 過去の災害の教訓では、近隣住民同士の助け合いが命を救い、被害を軽減し復旧、復興の大きな力となった。東京砂漠と言われるが町内にどのような人が住んでいるか分からない人間関係にあって、災害時に助け合いの力を発揮するには、日常的に交流し親しくなることが肝要である。そのため、顔なじみとなり災害時の被害予測や地域の特質（地盤や地質など）を知り、災害時に実効性のある対策と助けを必要とする方々を掌握するなどの活動を行う。「安否確認黄色のハンカチ」運動に取り組む。
33	北沢	代沢	池ノ上イメージアップ推進協議会	池ノ上の街のイメージアップ、興隆を推進する	＜いつ＞春のさくらフェスティバル、初夏の講演会、秋のハロウィン ＜どこで＞池ノ上商店街通り ＜目的＞地域の活性化。住民とのふれあいの機会をつくる。商店街の個店紹介。 ＜なにをするのか＞①さくらフェスティバル（商栄会と協力した春の活性化イベント） 会場準備から清掃と富士中茶道部有志とコラボした野点茶屋を提供。 ②池ノ上から世界のケイザイを考えてみる（講演会） 日々の生活から世界経済に繋がる疑問や話を楽しむ。 ③ハロウィンの夜を楽しもう（池ノ上地域商店街と協力した秋のイベント） 地元小学校・保育園・幼稚園や商店街と協力した手作りの飾り物で彩り、地域住民・PTA・代田児童館・池之上青少年交流センターによるゲームコーナーを設置し楽しむ。
34	北沢	代沢	池ノ上こどもとまちプロジェクト	子どもをまんやかにまちをつなぐプロジェクト	＜いつ＞①2026年8月1日（雨天中止）②2026年8月29日③2026年10月未定 ＜どこで＞池之上小学校校庭および体育館＜目的＞①池ノ上盆踊り 子どもから大人まで、地域の人たちが集い、楽しめるイベントを目指す。 昨年度池ノ上に暮らす人たちをつなぐ音楽として、「マツノツキーソング」が制作された。地域で活動する各団体の人たちが音楽を通してつながり、コミュニティの基盤づくりに寄与するよう、マツノツキーソングの盆踊り版を制作し、映像として残すことで、つながりを改めて意識し、大切にするきっかけづくりを目指す。 ②夏のお楽しみ会 子どもと地域の大人が混ざり合って、舞台鑑賞や花火を楽しむことに加え、学校の2学期が始まる直前に楽しいイベントを実施することで、子どもたちの学校に行きたくなる気持ちを向上させられるよう目指す。 ③キネコ映画上映 子ども食堂の開催に合わせて、子どもや保護者、地域の方みんなで上映会を楽しむ機会にする。上映会をきっかけに子ども食堂を知るきっかけ作りにもする。 ＜なにをするのか＞①池ノ上盆踊り 地域の団体に協力を呼びかけ、盆踊りや屋台などを実施する。また、当日までに池ノ上オリジナルの盆踊り、盆踊り映像を学校、地域連携のもと作成する。②夏のお楽しみ会 校庭を使った花火や、体育館での子どもたちによる演劇鑑賞会を実施する。③子ども食堂を開催している会場のスクリーンを利用して、みんなで上映会を楽しむ。
35	北沢	代沢	スマイリーひろば	みんなのおながく スマイリーひろば	月に1回、代沢まちづくりセンター活動フロアにて、地域の0歳から小学6年生までとその保護者を対象に音楽演奏を通じたワークショップを行い、楽器作りやバイオリン体験コーナーなどを実施し、プロのミュージシャンの演奏のもと、参加者全員が自由に音楽を楽しめる催しを行います。毎月の音楽ワークショップを通して、子育てをしている人同士の交流が生まれ、コミュニティの活性化、地域活動への参加促進に波及していくことを期待します。 対象を0歳から小学生とその保護者とするにより、事業の中で子育てに関する悩みの共有や情報交換をすることができ、子どもたちと保護者のより良い環境を気づいていくことを期待できる。 音楽を聴いたり触れることで、子どもたちの情操教育や、完成を豊かにし、保護者の精神的な拠り所となる。 4者（まちづくりセンター、社協事務所、あんしんすこやかセンター、児童館）と町会の協力を受けて、地域の人達が気軽に集まれるよう無料開催とし、音楽という文化を軸にお互いの絆や連携を拡充していく。
36	北沢	代沢	世田谷伝統芸能に親しむ会	伝統芸能・日本舞踊を身近に感じてもらい地域を元気にしよう	7月～3月の間、代沢東地区会館にて、子供たちに日本舞踊体験の参加を促し、地域の方々との多世代交流を目的として、ふれあい活動を行います。この活動を通して講習や練習の場には地域の方々も参加していただき、町会や高齢者クラブの披露の場やワークショップを設けるなどして、日本の伝統芸能を学んでいただきたい。

令和8年度 地域の絆連携活性化補助金 交付団体一覧

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
37	北沢	代沢	代沢子育ておうえんだん	代沢子どもフェスin東地区会館	いつ:令和8年11月29日 どこで:代沢東地区会館 目的:地域の子育て中の親子が、地域になじんで、安心して暮らせるように、地域の町会、高齢者クラブ、子育て支援団体がみんなで応援していることを知ってもらえる機会を作ります。 何をするのか:代沢東地区会館を1日貸し切にして、“代沢こどもフェス in 東地区会館”を開催します。 人形劇ワークショップ、音楽とあそぼうワークショップ、手がた足がたアート、手づくりおもちゃ、わらべうた、日本舞踊ワークショップ、ミュージックベル演奏、多言語絵本読み聞かせ、輪投げ、コマ回し、シュミレーションゲーム、Eスポーツ、などで遊び、様々な体験と交流をします。古着交換会もします。
38	北沢	代沢	代沢5丁目東町会	地域の絆で私たちのまちは、私たちが守る！！	いつ:防災教室:11月5日 美化活動(4回/月) どこで:防災教室:代沢5-35・36 美化活動:代沢5丁目東町会周辺 目的:町会防災倉庫の備品を実際に使うことで実際にできるよう覚えるため。地域の方にも緊急時には使えるよう防災教室の参加を促す。今回は実際の消火器を使って消火訓練を行う。あまりない消火訓練なので興味を持ってもらう。美化活動を通してイベントへの参加や顔を合わす機会を増やし、町会活動への関心を持ってもらうようつながりを作っていく。 何をするのか:防災教室 *本物の消火器を使って消火器の使い方と消火訓練 *パケツリレーによる消火訓練 *消火器の種類や廃棄の方法など情報提供(資料づくり) *スタンドパイプの使い方訓練 美化活動 *決った日に近くの人と会えるよう自宅周辺の清掃をしてもらう。
39	北沢	代沢	代沢中町会	安心・安全なまちづくり	9月23日 鎮守の杜の防災フェス実施 毎週木曜日 防犯・防災パトロール実施 ・町会員及び地区住民相互の顔を知り、信頼関係や支えあいの基盤を作ることで、「共助を」基本とする災害時の助け合いが期待できる。 ・定期的な防災訓練等の活動を実施することで、発災時の円滑な行動につなげる。 ・週1回の防犯・防災パトロールを町会内の安全・安心を確保するために実施するとともに、幟旗を掲げることを通じて、住民にその活動を共有し、周知を図る ・鎮守の杜の防災フェスでは、町会員並びに近隣住民の方々に呼びかけ、発災時に備えるための防災訓練(初期消火、煙中避難、通報等)を体験してもらう。また、スタンドパイプ操作訓練・消火栓位置確認などを体験することで、共助の意識向上やコミュニティ醸成を図る。 ・毎週防犯・防災パトロールを実施し、町会エリアの見守りや、下校時の子供たちへの声掛けや防犯・防災の啓発活動を行うことで、安全安心な地域づくりを目指す。
40	北沢	代沢	代沢2丁目北町会	防災マップの作成	いつ:令和8年度内 どこで:各戸へ配布 目的:発災時に備え地域住民が地域内を確認する 何をするのか:防災マップを作成し町会内の全戸に配布する。地域の方々(住人に限らず)を広く募集し、みんなと一緒に「街歩き」をして、安全面について気づいた点をマップ上に反映させる。その他、学校と連携し、保護者を巻き込んだ見守り活動とも情報を共有し、マップに反映させる。防災教室を開催し、一般の方も参加してもらい意見を寄せてもらう。
41	北沢	新代田	おはなしカラフル	絵本やおはなしで地域の仲間とつながろう！	<いつ>①毎月1回 ②7月5日③12月13日 <どこで>①大原区民集会所②大原北町会会館③新代田まちづくりセンター <目的>①学区である下北沢小学校読み聞かせの保護者や、世田谷各地の小学校や児童館、図書館で集団の子どもたちへの読み聞かせをしている大人を対象に絵本の選書や読み聞かせについて情報を共有する場となっている。 ②、③ 大原北町会、新代田地区を軸に、地域の子どもとその保護者、祖父母の代にも広く呼びかけ、読書活動を媒介にした交流の場を設ける。 <なにをするのか>①対象者と共に集団の子どもたちへの絵本の読み聞かせやすばなしの情報を共有する講座を開催。 ②、③児童文学作家や絵本、紙芝居作家をお招きし、幼児から大人まで楽しめる作業や講演会を開催。

令和8年度 地域の絆連携活性化補助金 交付団体一覧

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
42	北沢	新代田	世田谷代田SAP	世田谷代田を住みよく安心なまちにしようプロジェクト	いつ:年間を通して どこで:世田谷代田近辺 何をするのか:①環七壁画メンテナンス及び周辺清掃(年2回予定)・約20年間継続している世田谷代田駅周辺の環七壁面のメンテナンスと周辺の草やごみの撤去、落書き消し。代田小PTAや町会、飛入りの方等が参加し、リピーターも多い。②だいたフェスタ(年1回)…約19年ほど継続して実施している代田小学校の体育館をお借りして行う代田地区の交流会。子供からお年寄りまで参加している。正に地域の絆を広げることまつり&交流会。③代田たんぼ・世田谷代田富士みごろ広場の田んぼに毎年田植えをし、秋に収穫している。収穫時には、近隣の園児が集まり、にぎわっている。④SAP ワークショップ(年2回予定)・街づくりを考えるワークショップ。
43	北沢	新代田	代田小おやじの会	代田小における、子供たちのための学校・地域・家庭の連携事業	当会は、世田谷区立代田小学校の児童を持つ父母の交流、学校と子供たちの親睦、安全・安心・防災の訓練実施、子供たちの体力増強と地域コミュニティへの貢献を目的に設立された会で、この申請事業も当会の目的に実現するために行うものです。地域と子供たち・保護者のつながりが希薄になりがちである中、地域の方々とともに、防災・防犯の訓練を含めたイベントを実施することで、子供たち自身が心身の成長に寄与するだけでなく、保護者や学校においても、地域団体の位置づけを再認識するとともに、地域団体・地域間及び地域と子供たち・保護者間の交流を図り、安全・安心な地域づくりが実現できると考えております。小学校や代田小PTA、町会、地域団体、消防等と連携して、定期的にイベントを実施します。具体的には、定期開催の地域の避難所運営委員会への参加や、地区班同士のつながりを再認識し、強化するための水てっぽうイベント(7月)、災害時にも対応できるよう防災訓練を兼ねた大釜等を用いた食事作り、災害時用テントを用いた宿泊訓練を含めた校庭キャンプ(10月)、地域団体の催しであるだいたフェスタへの参加(12月)、小学校のプールを用いた釣り遊び(2月)を行う等、学校行事とは異なる視点で、楽しみながら学びつつ、地域にかかわるあらゆる人・団体との連携する事業を行い、子供たちにとって安全・安心な地域づくりの実現を目指します。
44	北沢	新代田	代田睦会	代田の魅力を知って貰おう	2026年9月20日、21日に代田八幡神社お祭り 400年以上前に創建された歴史ある代田八幡神社のお祭りを地域住民の協力で企画・運営することにより、地域の活性化を図り、代田の魅力をより深く知って貰うことにより、他の代田地区のイベントや伝統行事に参加して住民の絆を強く深めることを目的とします。特に今年度は、地域住民や新規層がお祭りに参加しやすい環境を整えるため、初心者向けのお祭り衣装貸し出しセットを新たに導入し、より広く開かれたお祭り運営を目指します。 また、代田八幡神社で行われる、子供祭り、大人祭りの企画運営、広報紙やチラシを作成するなどの広報活動を行います。新規参加者向けお祭り衣装(手ぶらセット)の貸出運用や、地元企業との連携、担ぎ手ポスター・チラシの展開を行います。その他、1月の三土会会の代田伝統の餅つき会、2月のせたがや梅まつりなどのイベント参加やお手伝いを行います。
45	北沢	北沢	NPO法人COSFA	下北沢の歩き方走り方	<いつ>7月～3月 <どこで>COS下北沢 <目的>下北沢は、道幅が狭く人通りも多い地域特性を有しており、自転車ルールへの理解不足や通行方法に対する不安などの課題が見られる。 そこで、地域住民をはじめ、大学や警察など交通分野の専門家と連携し、自転車ルールをテーマに自由に参加・交流できる場を設けることで、課題への理解を深め、交通安全意識の向上を図るとともに、地域コミュニティの活性化につなげる。 <なにをするのか>*アンケートを実施し、日常的に自転車を利用する場所や、通行に不安を感じている箇所等を把握する。 * イベント形式で、交通分野の専門家による自転車ルールの説明を行うとともに、アンケートで挙げられた具体的な場所をもとに、安全な歩行方法および走行方法について学ぶ。 * イベント参加者同士で、実際の状況や課題について意見交換を行う。 * イベント内容や参加者からの意見を取りまとめ、参加できなかった地域の方々にも広くお知らせする。
47	北沢	北沢	東北沢睦会	東北沢を再発見	月1回程度、北沢三丁目公園を中心に、地域の方々に東北沢地区で行われるイベントに参加し、運営にも参加してもらうことによって地域の一体感を作り、自治を知って貰うきっかけとしたい。メンバーは・東北沢自治会・東北沢商店会などの運営に参加しているため、多くの東北沢のイベント・行事に参加するきっかけになるように東北沢の魅力をアピールしていきます。地域の方々に東北沢地区で行われるイベントを知って貰い参加してさらに一緒に運営にも参加してもらうきっかけを作るために広報誌(ポスター・チラシ等)などを作成して北沢1丁目・3丁目の住民・店舗に配布します。東北沢睦の様々な活動(お祭り・餅つき・お花見、他団体主催の北沢祭り・ありがとう祭り・ラジオ体操等)に、参加、お手伝い、ご協力頂くことで、地域の交流の場を活性化し、地域全体で交流を深めて参ります。

令和8年度 地域の絆連携活性化補助金 交付団体一覧

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
48	北沢	松原	NPO法人ジョイントT・M	「ここからカフェ」～お茶を飲みながら 何でも話そう～	いつ:毎月第4金曜日 13:00～15:008月、12月は休み1年10回 どこで:うめとぴあ 世田谷区保健医療福祉総合プラザ1階「研修室 B」 目的:本事業は地域に住んでいる多分野、多世代にわたるすべてのの方々を対象にしています。また普段、地域の人たちとの交流がしにくいと感じている方や、こころに不調を訴える方、孤独を感じている方々に参加していただき、互いの価値観を知り、それぞれの立場の理解が深まり、参加者同士の絆づくりに貢献する活動になっています。相談の時間を設けていることで、安心な居場所になっています。また、絆・つながりを広められるよう、皆で一緒にアクティビティを体験し、グループで話し合う時間を大切にしています。これらの活動を通して、交流が生まれ、また「ここからカフェ」を運営する側にもなっていただき、地域住民が居場所づくりの活動のきっかけにもなることを目的にしています。 何をするのか:参加者は、予約不要でどなたでも参加できる。また、心に不調を抱えている、ひとり暮らしや孤独を感じている方々が、居場所として楽しめる場でもある。全2時間:アクティビティ1時間、小グループ話し合い1時間、 アクティビティは笑いヨガ、パステル画、ボードゲーム、コーラージュ、「自分を知るワーク」音楽療法な様々な企画を提供している。アクティビティを共に体験することで参加者同士のコミュニケーションの輪が広がり、地域の絆ができる。グループでは少し心配なこと、気になった事などを話し、皆で共有できるように、ファシリテーターが入ることにより充実した時間になる。個人的に相談したい方は無料相談も受け付けている。
49	北沢	松原	健康ウエズディ運営委員会	健康ウエズディ	<いつ>毎週木曜日午後7時～8時45分<どこ>世田谷区立梅丘中学校、体育館、格技室<目的>スポーツ・レクリエーション活動を通じて、「いつでも・だれでも・いつまでも気軽に体を動かせる地域コミュニティの場」を創出する。年間を通じて、梅丘中学校の体育館・格技室で体を動かす種目を継続的に行うことで“地域住民の健康増進”“地域の活性化”“子ども達の夢を育む”に繋がることを目標とする。 <なにをするのか>ショートテニス・フットサル・キンボール等 子どもから高齢者まで気軽に楽しめるスポーツ体験の場、成年層の仕事を終えた人達が週1回、運動できる場の創出、提供 活動する仲間を増やすための体験会を予定する ・フットサル体験会→「9月頃を予定」 ・ショートテニス体験会→「10月頃を予定」 ・キンボール体験会→「12月頃を予定」
50	北沢	松原	世田谷区立梅丘中学校 PTA	花火祭りin梅丘中学校(世田谷区梅丘中学校PTA主催)	いつ:2027年3月 どこで:世田谷区立梅丘中学校校庭 目的:「せたがや梅まつり実行委員会」(羽根木公園)とも連携し、地域の方々、地元商店会の方々、梅丘中学校の在校生とその家族、OB・OGなど、幅広い方々に事前告知を行い、花火を通じて集い、交流する機会を作ります。また、卒業生(OB・OG)にとっては、久しぶりに母校を訪れる機会にもなり、在校生にとっては、地域の方々との絆を深める機会にもなります。 何をするのか:梅丘中学校は、地域の皆さん支えられています。在校生や地域の方々が気軽に集える機会は多くはありません。 「花火祭りin梅丘中学校」は、地元商店会や、「せたがや梅まつり実行委員会」と連携し、地域に向けて事前告知を行います。当日は、在校生とその家族、地域の方々、梅丘中学校のOB・OG等、多くの皆さんに気軽に参加して頂きます(申込不要)。地域の方々が集まる貴重な機会ですので、花火だけではなく、松原まちづくりセンターの協力のもと、地域の防災を考えるきっかけになるような防災に関する展示や案内も行います。花火は、わずかな時間ですが、地域の皆さんの交流と学びの場となれば幸いです。
51	北沢	松原	松原三・四丁目自治会	地域の子どもが地域で見守る「すくすく育て”松原っこ”	防犯パトロールは毎月松原3丁目と4丁目で、わくわくキッズフェスタは11月3日 弁天児童遊園にて実施。地域住民と子どもたちのふれあいの場を設け、世代を超えた交流を図ることにより、顔見知りを増やす。またイベントや様々な活動で培われた地域の絆を、通学時の見守り活動や防犯パトロールなど、子どもたちの安全を確保する取り組みに反映させ、子どもたちを取り巻く環境の改善につなげる。毎月通学時の見守りや防犯パトロールを定期的に実施し、子どもたちの安全を確保する。11月には地域住民と子どもたちとの触れ合いの場として、わくわくキッズフェスタを開催し、世代を超えた交流を図るとともに地域の絆を深める。
52	北沢	松原	世田谷区 松原二丁目町会	落書き消しと防犯パトロール	いつ:通年 落書き消し(3月) どこで:松原二丁目町会の地域、明大前駅周辺、通学路 目的:松原二丁目町会や商店街、高校、企業の様々な団体、住民が参加し、地域の清掃活動、落書き消し、シールはがしや防犯パトロールを行うことで環境美化や防犯に対する意識を向上する。また、普段あまり交流のない高校生や大学生に参加してもらい、町会等地域活動団体の取り組みについて理解を深めてもらい、今後の活動協力につなげていく。 何をするのか:松原二丁目町会と商店街が中心になり、高校、大学、企業等、様々な団体・住民の参加を促し、地域の清掃、落書き消し、シールはがしを行う。そのために回覧板や町会掲示板を活用する。通年、小学校の登下校時にパトロールを行う。防犯に対する意識の向上。

令和8年度 地域の絆連携活性化補助金 交付団体一覧

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
53	北沢	松原	明大前駅周辺地区街づくり協議会	日本の季節の行事やイベントを通じ、災害時に備えて仲間になるう	<いつ>7月(七夕) 10月(震災対策用井戸のスタンプラリー) 年末年始(正月飾り)3月11日(協力の灯) <どこで>・七夕(小学校、保育園、明大前駅通路、市民緑地)・松原1丁目の震災対策用井戸 ・正月飾り(小学校、保育園、市民緑地) ・協力の灯(明大前駅前) <目的>日本の季節の行事を通して子供や地域住民との交流の場を作り、街づくり協議会の活動を広く知ってもらい、災害時の協力・街づくり活動に参加してもらう。 <なにををするのか>七夕まつりや正月飾りでは、日本の伝統行事を伝えると共に子供等との交流の場を作ります。七夕では短冊を使って街に対する意見を収集。集まった「街の声」は、3駅合同発表会にて発表し街づくりに役立てます。正月飾りの竹は竹燈籠に再加工。児童や園児に「震災への思い」を燈籠に書いてもらい3月11日駅前にて「協力の灯」が点灯。災害時協力・震災対策用井戸の広報活動を行います。電動と手押しの判別がつく「令和8年度版震災対策用井戸マップ」を更新作成。町会と共催にて井戸のスタンプラリーを実施。9月1日と3月11日には井戸の旗を掲げて震災対策用井戸の周知活動を行い、地域の絆を強めます。
54	北沢	松沢	赤堤1丁目町会	サウンドスケープIN赤堤コンサート	年3回(10月、12月、3月)、赤堤1丁目町会の会場、赤堤小多目的室、近隣等で本格的な演奏を鑑賞し、音楽を通して参加町内外の方々のつながりを深める。サウンドスケープin赤堤コンサートは今までに58回のコンサートを開催しました。初回のギターとピアノを皮切りに、フルート、サクソ、ホルン、ユーフォニウム、弾き語り、弦楽四重奏、民謡演歌、箏と尺八、吹奏楽アンサンブル、ゴスペル、二胡・・・と多種多様な音楽を近隣の方々に楽しんでいただいています。演奏者には日頃身近にはない楽器の紹介や、演奏音楽・作曲家の時代背景など解説もしていただいています。25年度はマンドリンオーケストラと赤堤小合唱団のコラボによるXmasコンサートも復活して、老若男女が心温まる音楽を堪能しました。今年も新しい音を求めて企画しています。
55	北沢	松沢	赤堤に文化を！六所の森の会	第40回六所の森クラシックコンサート	いつ:2026年10月4日 どこで:赤堤六所神社境内 目的:赤堤の町会自治会や地域サークルの協力のもと、地域コミュニティの活性化に資するため音楽文化をきっかけに地域コミュニティの醸成をしています。地域に根差した模範となるクラシックコンサートを開催します。 何ををするのか:赤堤2丁目にある六所神社境内の神楽殿を舞台にプロのアーティストによるクラシック曲を中心とした演奏会を開催します。秋の夕暮れ時、かがり火の中で聴く幻想的なコンサートは忘れられない思い出となります。入場無料で日没開演。昨年は、グレートブリテン王国のスコットランド伝統楽器であるバグパイプバンドを企画しました。今年は第40回の節目に当たるので、一度クラシックの原点に帰ろうという趣旨で、弦楽四重奏を中心とした音楽のお話と演奏を企画いたします。また、東京都八丈町との長年の連携も深まっており、八丈太鼓の演舞で来場者を迎えます。
56	北沢	松沢	特定非営利団体 せたがやオルタナティブハウジングサポート	町会と連携して進める地域の防災活動 PARTXIII	いつ:年間を通してどこで:主として赤堤1丁目町会内 目的:昨年度世田谷区で初めての町会単位での地区防災計画を策定したので、今年度はまちの新たなチャレンジとして、町内で周知に努め合意形成を図りながら、計画している防災活動への多数の方の参加をめざし、町会全体の防災力を高める。 何ををするのか:昨年度、計画しながら達成できなかったこと①世田谷区防災会議への提案と世田谷区地域防災計画との関連付け②2025年度内に計画していた防災活動のうち、達成できなかったテーマについて取り組んでいく。①については6月17日の区防災会議総会時に報告をする予定で、その後この会議への提案、承認となる見込み②については特に発災時から1時間程度の防災活動について、計画に従ってより実効性のある方法の確立に取り組む。正確な消火資機材分布図の作成と配布、初期消火空白地帯の見極めと消火資機材配布の働きかけ／安否確認方法の確立／町会本部の情報に関する役割を確立／町会本部となる場所の確保となる。この他、月1回の防災・防火部会の開催、年3回の防災訓練、防災ニュースの発行等
57	北沢	松沢	特定非営利活動法人せたがや防災士会	地域の防災力と、知識・技術の向上を目指した学習会等の開催	<いつ>適宜<どこで>区内全域の予約の取れた講演会のできる施設 <目的>区民の防災意識、災害対応力の向上を目指し、学習会の開催やイベント等に参加をする。それらの活動を通じて、地域住民との連携関係の構築や強化が期待できると考え申請した。 <なにををするのか>① 防災講演会1:6月7日「地域特性を踏まえた地域防災 Web の活用」会場及びオンライン講座。Web ツールを日頃の備えや災害時にどのように役立てていくべきかわかりやすく解説。 ② 防災講演会2:11月頃「福祉×防災」災害時に支援が必要な方への配慮等についての講演会を開催予定。地域防災に関わる方や福祉関係者と共に災害への対応・備えを学ぶ。

令和8年度 地域の絆連携活性化補助金 交付団体一覧

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
58	北沢	松沢	まほろばBASE	高齢者の持っている力を「調理・手仕事」の機会に還元	2026年4月～2027年3月までの1年間で、計8回、桜上水五丁目アパート内むつみ会館において実施。「どんなときも、おもしろがって暮らしていこう」を合言葉に、高齢者が長年培った豊かな知識や経験を活かし、地域社会で役割を持って活躍できる機会を創出します。手しごと(作業)を通じた多世代交流を行うことで、高齢者の社会参加を促進し、地域全体のつながりを深めることを目的とします。 ①まほろば台所: 誰かと交流がしたい、共同調理への意欲がある人を対象に、多世代で調理をし食卓を囲む機会として、食事会を開催。高齢者が長年培った「台所の知恵」を活かし家庭の味や季節の行事や慣習の伝承の役割を担います。 ②まほろば工房: 趣味や技能を活かしたい方や多世代との交流の機会を求めている方を対象に、ものづくりをする工房を開催します。参加者の得意分野を発見し、工房の「講師」や「サポーター」として個別に声をかけ、居場所から出番へ繋げていきます。 ①②による交流の機会を通じ、継続的な参加者の変化にいち早く気づく「顔の見える関係性」を築き地域のセーフティネットを強化します。
59	玉川	奥沢	奥沢地誌保存会	郷土奥沢の歴史関連資料の収集、及び利活用・普及活動	・本会主催又は共催・協力の歴史展示や歴史講演会等の開催 ・本会主催の歴史講演会を年3回開催(10月、12月、3月頃を予定) 共催又は協力の歴史講座や展示は、要望等により随時開催 ・地域内3つの小学校で郷土の歴史の授業、私立学校で年4回の歴史講座 ・ホームページの内容充実、閲覧者との交流促進 ・チラシ、リーフレットの作成・提示・配布等により本会活動の周知広報及び行事等への参加・協力の呼びかけに活用
60	玉川	奥沢	みかも保存会	奥沢海軍村当初の建物と庭、その歴史をも伝え残していくために	「奥沢海軍村ゆかりの風景」は区の地域風景資産に選定されていますが、昭和60(1985)年には20軒ほどあった海軍村の建物は、いまでは3軒を残すのみ、その中でも一般公開しているのは「読書空間みかも」だけとなりました。 100年からの奥沢の歴史をずっと見つめてきた建物や庭の木々をこれからも維持するだけでなく、文字や言葉と向き合う機会の一つとして絵てがみのワークショップを開いたり、私設図書館としての活動のほか、歴史を考えるような機会や冊子をつくり、奥沢交和会等での配布を進めることで地域の方々がより一層奥沢についての知識を深め、地域への愛着をも深めてもらえるように取り組んでまいります。
61	玉川	九品仏	ここからカフェ九品仏	ちょっと息抜きしたい、話したい場所 ここからカフェ九品仏	4月ボランティアガイドが語る「六義園の魅力」、5月車いすが繋ぐ希望～日本からナイジェリアへ～、6月都心の渓谷「等々力渓谷」に一緒に、7月日本の食文化を考える、8月朗読で伝える「戦争」、10月読書の秋の朗読会、11月防災を考える、12月クリスマス会、1月新春マジックショー、2月冬の健康を講師の方にお願ひしています。
62	玉川	九品仏	子ども会少年団を育てる世田谷センター	地域に子どもの異年齢集団を育てよう	異年齢の子ども達による集団あそびを地域の若者が指導。近隣公園での集団外あそび、地区会館等を利用したギター指導、ボードゲーム等を楽しみながらちょっと年上のお兄さんお姉さんと語り合う中学生会、本番まで何度も会議や訓練を重ねて仲間意識を育て臨む夏のキャンプ、近隣の商店街のハロウィーンへ参加、クリスマス会、話し合いで決めたテーマについて、指導員が学び、会議を重ね、学んだ事を子ども達に伝える青空学校。その他、地域の盆踊りや、新春こどもまつりの手伝い、秋には代々木公園で行われる外あそびの祭典あそび万博へ参加。
63	玉川	九品仏	玉川田園調布防犯パトロール隊	「安心して暮らし続けられるまち」を多世代に広げるまち守り活動	①防犯パトロール活動の継続と犯罪発生データの蓄積による予知防犯を目的とした広域データの分析(毎月)②「安心・安全まちづくりニュース」の発行と事務局会議によって地域の安全に関する情報共有を進め、防犯パトロール隊員の拡大を図る。(毎月)③安心・安全まちづくりに対する関心を高めるために防災、交通安全、ケアするコミュニティ、地域資源発掘等をテーマとしたシンポジウムを開催し、地域の絆づくりを進める。(9月と2月)④周辺町会及びタマデン・マルシェと連携し、防犯パトロール活動のシンボルである首下げ防犯パトロールカードの周辺地区への普及を図る。(通年)
64	玉川	九品仏	特定非営利活動法人玉川まちづくりハウス	九品仏地区の多様な団体による街角保健室プロジェクト2026	玉川まちづくりハウスは、本活動の中で、趣旨に賛同する協力団体相互、各団体と町会との絆が強くなることを目指して、団体間のネットワークを構築していきます。 具体的には、『街角保健室プロジェクト』という活動をより広く知ってもらうため「街角祭り」、「街角カフェ」を開催し、連絡調整役、会場確保、広報物、報告書の作成などを担い、地区住民に情報発信をしていきます。

令和8年度 地域の絆連携活性化補助金 交付団体一覧

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
65	玉川	等々力	尾山台小学校おやじの会	「地域の子供は地域が育てる」を理念とし、子供の健全育成に協力	尾山台小学校及び地域で開催される行事やイベントに縁の下力持ち、時には主催者として参加し、子ども達や地域の方々に文化、スポーツを体験できる場を提供していきます。「サバイバルキャンプ」では小学校の体育館や校庭を利用し、地域の子供達やその保護者様を対象に災害時の対応を経験してもらったり、防災意識の向上の講習会を実施しております。「ウクレレキッズ」は地域の子供達と保護者様を対象に希望者を募り、6～10月に小学校や中学校にて練習会を実施します。また、「E-Oyaji」ではお父さん達の職場体験やスポーツ体験（JAL紙ヒコーキ作り教室、かけっこ教室等）を通じて、子ども達が様々な経験を積んで自身の将来の参考にしてもらいます。
66	玉川	等々力	尾山台中学校おやじの会	花壇作り・焼芋作りを通じ地域の方々と共に生徒に体験の場を提供	おやじの会は尾山台中学校及び地域で開催される行事やイベントに縁の下力持ち、時には主催者として参加し、生徒達や地域の方々に文化、地域連携を体験できる場を提供。「花壇づくり」では事前にチラシ配布の上、11月に商店街や近隣住民と生徒達と協力し、一緒にパンジー・チューリップなどを植えます。開花する春先には学校沿道も色づくために近隣住民の方への美化意識を向上促進します。「焼き芋づくり」でも事前にチラシ配布の上、生徒と一緒に焼き芋づくりを体験し、出来上がった焼き芋を生徒および地域、近隣、商店街の方へ提供。花壇や焼き芋を通じて、生徒は地域(商店街や近隣住民)と交流し、自身の将来の貴重な経験をしてもらいます。
67	玉川	等々力	玉堤小学校おやじの会	地域の活動と子どもたちの笑顔のために	①夜警パトロール：地域の人や保護者と一緒にパトロールします。 ②ごみ拾い：地域の人や保護者、子どもと一緒に通学路のごみ拾いをします。 ③おやじ農園収穫祭：地域の人や子どもたちと一緒に収穫をして絆を強める。 ④玉堤小学校おやじの会ユニフォーム作成：おやじの会活動を地域の方に知っていただくため。活動の際に、玉堤小学校おやじの会ユニフォーム着用。 ⑤アドベンチャーin多摩川：世田谷区教育委員会や実行委員会が主催するアドベンチャーin多摩川に参加するために、地域の人や保護者に協力して頂きイカダを作成、イベント当日は地域の人に応援して頂く。おやじの会はイベントの準備や当日の警備も行っています。
68	玉川	等々力	玉堤小学校PTA	地域や学校保護者で協力し、子供たちに様々な体験を届けよう！！	玉堤小学校在校生の保護者が中心となり、子どもたちや地域の方々が交流できるようなイベントを主催です。 ①地域で活動している団体のパフォーマンスや体験イベント、近隣福祉施設による体験コーナーなど地域全体で作る玉堤フェスタを開催し、子ども達と近隣住民の交流の場となり、顔の見える付き合いを目指す ②あいさつ運動を地域の自治会でも日程共有、地域行事をPTAへの日程共有をそれぞれ行う。それぞれに参加しあうことで町内会と保護者のつながりを持つ。 ③学校行事の配信を行い、地域の方々にも行事の様子を共有し、学校のことを知ってもらう ④行事の内容を広報誌や動画、写真としてまとめ配信する ⑤町内会の盆踊りやお神輿に参加し、地域の方との繋がりを持つ
69	玉川	等々力	玉堤小コミュニティ	玉堤小学校と地域をつなぐ活動	校区にある各町会や玉堤小学校、同PTA、同おやじの会などと協力して地域の方も参加できるラジオ体操、餅つき体験を開催する。また、玉堤小通信を各町会等の掲示板などで地域の方への情報発信をする。
70	玉川	上野毛	中町4・5丁目町会 防犯部	日だまりレンジャーと緑のレンジャーで結ぼう中町コミュニティ	緑のユニフォームを着用して登校して見守り。午後6時帰宅のBOP児童の各家庭への送り届け。町内夜間パトロールは、毎週土曜日役員以外の一般参加者と共に和気藹々で続いています。上記の活動のほか、各行事の警備も行っています。
71	玉川	用賀	大山みちおこし委員会	大山道場(大山街道の宿場町で発展した街道周辺の歴史伝承)	1. 大山街道歴史講演会 大山街道や地域歴史の講演を予定 2. 大山街道歴史散歩 講演会に関連したまち歩きを実施 3. 大山街道歴史散歩パンフレットを作成して参加者や地域の方に配布予定 4. 玉川台区民センターロビーで活動内容の展示会を予定
72	玉川	用賀	上用賀一丁目まちづくり協議会	災害に強く、暮らしやすい環境作りと愛着の持てる地域愛と絆作り	私学である高等学校の協力を得て、1室をお借りして毎月スタッフ会議を開き、近隣の情報交換、事業計画を推進する話し合いをします。その結果をチラシ「上用賀一丁目まちづくりニュース」にし全戸にポスティングして情報の発信を行っています。 ☆地域を知り、防火、防犯、防災に向け、地域の小学校2校のPTA協力の基、「子供パトロール」、大人が主で行う「年末パトロール」を実施。 ☆地域住民の交流を図り、車中でも詐欺注意喚起、災害時での共助の推進を伝える「バス交流会」をおこなっています。

令和8年度 地域の絆連携活性化補助金 交付団体一覧

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
73	玉川	用賀	用賀地区安心・安全推進会	安心・安全なまちづくり推進のため、町会相互の協力及び助け合い	従来取り組んできた防災意識・在宅避難・防災心得・自転車マナーの向上等について、より時代に即し深化した情報をチラシにて発信すると共に防災交流会や専門家による講演会の生の情報を通じて、日々の生活をより安全にして貰うことを目指します。
74	玉川	用賀	陽果会	希望 絆 感謝～のんびりひととき～インクルーシブな茶会・居場所	オープン型でインクルーシブな茶会形式の茶話会。他世代交流、年齢・性別不問。非日常の居場所空間・講演会・ワークショップ・体験学習会・勉強会・演奏会・合唱・音読・朗読会・相談会・犯罪被害者支援「ホンデリング活動」やチャリティ活動、交通安全「けんちゃんの朝顔」育成やテントでの体験や物販楽しむ広場。情報取得と情報交換と社会貢献活動をする。いつでも 誰でも 思い立った時に自由に参加出来る会。参加の時間は開催中、自分で決められ、途中退席ができる会。一人でも初めてでも安心して参加ができる会。ひとり一人が無理をせず自分のままで時を過ごせる会。茶会など非日常でインクルーシブな居場所で、互いを尊重し思いやって過ごす。
75	玉川	二子玉川	アクティブチャイルドクラブふたこ	運動を通じて地域に仲間を作り、心と身体を健康にしましょう！	未就学児から中高生を対象に様々な運動やバドミントンをしします。単に、年齢や体力レベルに応じて「運動基礎能力」を発達させるだけでなく、異文化(外国人のこども)や様々な学年が集まって運動することにより、自主性や多様性を身につけます。上級生の動きを見て真似る、下級生に教えてあげる、などのコミュニケーションの機会となり、また、その保護者も一緒に運動しながら地域の繋がりを作っています。加えて、季節の催し物をしたり、書初めなど日本の文化活動も行い、子どもから大人まで地域住民が繋がりをを持って楽しめる工夫をしています。
76	玉川	二子玉川	スマイルひろば	区営アパート住民等の地域交流と緩やかな見守り体制づくり	・アパート内にて、地域の住民の方も含め、ラジオ体操を実施して、住民同士の交流やつながりをつくる。 ・アパート周辺の緑道等で、地域住民の方を含めて花の寄せ植え活動を通じ、顔の見える関係作り、交流及びつながりをつくる。 ・七夕やクリスマス会の季節の行事を通じて、アパート住民及び地域住民交えての交流の場を作り、つながりをつくる。
77	玉川	二子玉川	瀬田町会	第37回瀬田ふれあい運動会	運動会ををとおして、地域の方々、子ども達、保護者と共に、競技することによってふれあい、顔見知りになっていく目的があること。 また、学校部活紹介リレーや地域コミュニティー団体、町会、商店会等紹介もプログラムに含まれており、地域で顔見知りになり地域ネットワークを構築していき、見守り、防犯、防災に強い街づくりを目指します。参加者数1,000名予定。
78	玉川	二子玉川	TAMAGAWA BREW事務局	多摩川河川敷で地域のつながりをつくるイベント TAMAGAWA BREW vol.8	多摩川河川敷のオープンスペースに、近隣地域や多摩川流域で活動する多様な主体が様々なことを持ち寄り、交流・体験・発見にあふれるイベントを実施する。具体的には工作、カヌーなどの体験や多摩川の野草教室、地元飲食店の出店、フリーマーケットなどを予定している。 出展者として参加する機会を広く開きながらも、公共空間を使う上での配慮や出展者どうしの関係づくり、来場者との交流の大切さなどに共感してもらって、出展者と一緒にイベントをつくっていく。また、イベント開催までの企画、準備の段階から毎月、出店、ボランティア、運営などに関心がある方が誰でも参加できる機会を設け、まちづくりに参加するきっかけづくりにも寄与する。
79	玉川	二子玉川	NPO法人せたがや水辺デザインネットワーク	せたがや水辺の楽校あそびの日と多摩川子どもシンポジウム	年間を通じて、毎月第1日曜日に専門家を講師に迎え、地域の自然(多摩川・野川・河川敷・国分寺崖線など)で子どもたちを含めて観察会を行い、年間の活動の集大成として、2027年3月、多摩川子どもシンポジウムin世田谷を行う。講師には、自然環境やまちづくりの専門家(予定)を迎え、子どもも、大人も同じテーブルで語り合える場を作る。
80	玉川	二子玉川	特定非営利活動法人玉川にエコタウンをつくる会	映画会の開催と土手の桜の調査を通し地元と会員との繋がりを図る	1)映画「人生はフルーツ」の上映会の開催。 ゆったりと身近で野菜を作りながら自然と共存し暮らしていく生活の映画を紹介する。テーマは多様な世代への働きかけ新たな参加者への促進にも繋がる。ここで知り合った人たちと二子玉川の街づくりの担い手を発掘できるチャンスとしたい。 2)玉川一丁目の土手の桜の再調査 10年前に当会が主催して玉川一丁目の桜の調査を行った。現在余り状態がよくない為再度樹木医と一緒に会員及び区の担当、町会役員も交え歩いて調査したい。ここの桜は二子玉川の財産である事から管理の必要性をアピールしたい。樹木医と歩くので参加人数は限定的となるが区や町会に知って貰い住民に広げて欲しい。

令和8年度 地域の絆連携活性化補助金 交付団体一覧

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
81	玉川	二子玉川	二子玉川大山みちフェスティバル実行委員会	大山みち周知活動(二子玉川大山みちフェスティバル)	玉川町会をはじめ、地域で活動する団体が協働して、地域の資産である「大山みち」を周知する活動を行う。実行委員会を開催し、話し合いの場を設け企画・運営を行う。様々な年代の方々が参加して多世代にわたる交流を生み出す。 大山みちが通る二子玉川商店街に、二子玉川小学校の児童が作成したフラッグやとうろう・絵とうろうを展示する。展示期間は、メインイベントとなるフェスティバルの前からフェスティバル当日頃までとし、大山みちウィークとする。 11月、大山みち沿いの二子玉川小学校を会場にフェスティバルを開催する。大山みちを楽しく学ぶコーナーや大山みちでつながる伊勢原市観光協会の出店など、誰でも参加できる交流の場とする。
82	玉川	深沢	NPO法人 世田谷スポ・レクネット	障がいの有無や年齢問わず Uniスポ・レクによる地域交流事業	Uniスポ・レク(ボッチャ、卓球バレー、モルック、車いすテニス、もちつき体験、軽運動等)を地域の公共施設や公園等で実施する。障がいの有無や年齢を問わず誰もが参加できる機会を設け、多世代・多様な立場の住民が自然に交流できる場を創出する。また、継続的な実施により参加者同士の関係構築を促進し、地域内のつながりの深化を図る。
83	玉川	深沢	「こどもとわたし」“元気の日”	まったりカフェ	子育て、親子サロンの活動、地域の乳幼児、小学生の子どもと親が自由に参加し、支援者や地域の方々、講師、参加者同士が、食や音楽、遊び、講座などを通じて自然に楽しく交流する活動である。ボランティアも柔軟に受け入れています。 食育活動や、音楽活動では講師により毎回テーマに沿って子どもも大人も楽しく参加しながら学びや体験、交流ができるような楽しい企画をしています。
84	玉川	深沢	桜新町親和会	多世代間が交流する街づくり	・ボッチャクラブ活動:毎月第三土曜日に開催し地域の方々の自由参加で楽しんでもらう。 ・こどもまつり:5/17開催 多数の外部団体と協力して、地域の子どもたちとの交流の場とする。 ・かみしばいの会:子ども向けに毎年の開催を目指し地域の歴史、昔話などを紹介する。 ・『親和会だより』を発行し、地域の歴史や話題、町会イベント、事業内容を広く知ってもらう。 ・ゴミゼロ運動:地域の団体や住民と協力して清掃活動を行う。
85	玉川	深沢	正しいラジオ体操普及隊	正しいラジオ体操普及隊による健康交流	ラジオ体操を通して、地域の交流と絆を深め、仲間意識の促進を図る 児童生徒や地域住民及びスポーツ団体に、正しいラジオ体操普及と習慣を図る 健康に関心を持ち、健康維持促進の気持ちを育てる 夏休み中学生ボランティア講習会(年1回) 地域のための講習会(年3回)
86	玉川	深沢	Terakoya-COLORS	障がいの有無や年齢を超えた地域のつながりを創る活動	カフェ:障がいのある方と学生がともに運営。メニュー考案から準備～後片付けまで全て自分たちで行っている。営業中は読み聞かせや歌も取り入れ、地域の人たちとの繋がりの輪を広げている。 講習会:お金について学ぶ講座や落語など、地域に住むその道の先生を講師としてお迎えし、障がいの有無や年齢に関わらず全ての人のために開かれた学びの場づくりを行っている。 交通安全活動:地域の商店街と深沢三友会との繋がりで障がいのある方や子どもたちと一緒に地域住民に向けてチラシ配りなど、交通安全に関する注意喚起を行っている。 合唱活動:障がいのある人たちや学生、子ども達と地域の老人ホームにてお年よりの方に歌を届けて交流の場を作っている。
87	玉川	深沢	東深沢小学校おやじの会	おやじの会が取り組む子供と地域の大人との地域交流	・東深沢小学校運動会の運営サポート ・東深沢小学校でスポーツゲーム大会 ・世田谷区主催の筏レースに出場 ・東深沢小学校で1泊2日のキャンプ ・東深沢小学校で工作教室 ・東深沢小学校から羽田空港へのナイトウオーク ・地域イベントのお手伝い(桜祭り、夏祭り、秋祭り、餅つきなど)
88	玉川	深沢	東深沢中学校おやじの会	おやじの会が取り組む生徒たちと地域の大人たちとの地域交流	・世田谷区主催のいかにだレースへの出場 ・お祭り等、地域イベントの実施や運営面の手伝い及び催し物への積極参加

令和8年度 地域の絆連携活性化補助金 交付団体一覧

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
89	玉川	深沢	東深沢町会	子供も大人も みんなダンシング！	7月25日、深沢公園で、地域の住民の方々を対象に、子供たちが楽しめるゲームや、自然と体が動き出すような曲を流してみんなで踊ったあと、後半は中央に太鼓を置き、踊りが得意な地域の方とともに伝統的な盆踊りを行う。 実施に当たっては、PTA、おやじの会、東美会、深三会などが、ゲーム、模擬店、踊り指導や、近隣の交通の妨げにならないよう自転車であつた方などの誘導をおこなうなど、相互に協力・連携をすることで地域の活性化につなげる。なお、今年度はより一層盛り上げるため櫓をたてて盛大に実施する。
90	玉川	深沢	深沢ぎんなんまつり実行委員会	深沢ぎんなんまつり	小学校関係者と地域団体の有志が協力し、準備を行い、(小学校で採れたぎんなんを有志のメンバーで剥き、当日配布)開催する祭り。模擬店やステージイベントも行います。どなたでもご来場いただけます。
91	玉川	深沢	深沢・桜新町さくらフォーラム	景観・環境・歴史等の理解を深め地域への親しみや絆を広げる	当補助金を受け、例年通り情報紙「ニュースレター」を年2回発行し地域の景観・環境・歴史や地域の話等々の理解や親しみの醸成を図ります。また、講師を招請し「クビアカツヤカミクリムシの勉強会」(10月開催予定)や「桜並木 探訪会」(3月開催予定)により桜や桜並木についての知識を得ることを通して、地元の住民の皆さまと共に学び・話し合う機会を持ちたいと考えています。あわせて、呑川親水公園と桜並木の清掃活動、クビアカツヤカミクリムシの発生状況チェックを定例化し、地元の方々に地域の景観・住環境の保全に対する関心を持っていただきたいと考えています。
92	玉川	深沢	みしまの森学舎あいさつ運動推進委員会	学校・家庭・地域の三位一体でのあいさつ運動	みしまの森学舎のあいさつ運動推進委員会が中心となり、学校・家庭・地域に呼びかけ、あいさつ運動の普及・推進を図る。 ①毎月1回推進委員と協力者がベストやリボンを着用して、校門や交差点などの街角に立ち登校する児童生徒及び通行中の方々へあいさつ活動を実施する。 ②校門や街角に「あいさつ運動実施中」ののぼり旗を立て、学舎エリア全域で運動を展開する。 ③児童生徒に「あいさつ運動ポスター」を募集し、学校周辺や町会の掲示板に掲示する。また、ポスターの絵を使用し年2回チラシを作成。全児童生徒に配布し、町会で回覧する
93	玉川	深沢	みんなのコミュニティさくら	みんなのコミュニティカフェさくら	花とみどり豊かな庭のある住宅の一角で、誰でも気軽に立ち寄って“だれかさんといっしょ”に過ごすことのできるコミュニティカフェを一年に12回開きます。 心も体も和む手作りのお菓子とお茶を味わったり、そこで出会った方々とおしゃべりしたりすることのできる時間と空間を提供します。 高校教師・桜新町商店街振興組合での和風喫茶店経営者および店主・現在平日は、訪問介護士として、高齢者や障害者の介護を行っている代表が、民生委員・児童委員も務め、さまざまな情報を提供したり、相談に応じたりすることもできます。
94	砧	祖師谷	祖師谷子ども健全育成の会	子どもの安全・安心 且つ 健全育成	子どもたちが安全・安心な祖師谷でのびのびと健全に育ち子どもたちの“心のふるさと”になることを願い事業を展開する。子どもたちが地域の中で温かく見守られることで地域の絆を深めることに貢献する。 ・毎月初、祖師谷小の通学路にて、町会・自治会・祖師谷小保護者・地域住民の協力を得て、登校日に通学路に立つて「ライトくんDAY見守りあいさつキャンペーン」を行う。 ・4月中、新1年生の下校時の安全を見守り、地域住民の有志が付き添う。「子ども安全ボランティア」 ・9月中、祖師谷小で子ども達に関わる多くの団体が参加協力して行う。「そしがや夏まつり」 ・12月、町会・自治会と児童・教職員と一緒に美化活動をする。「地域清掃」 ・1月、祖師谷小児童・保護者・教職員等に読み句・絵を募集して作製した『そしがやいろはかるた』を使い行う。「かるた大会」 ・お世話になっている地域の方々をお招きして会食する1年生との「ふれあい給食」等の活動を行う。
95	砧	成城	成城フラワーメイト	お花でつながる成城の輪	継続的に町の皆さんに花と緑を楽しんでもらえることを目的に活動している。また講習会を通して知り合いを増やして地域の活性化を図っている。 ・年間を通して富士見橋の花壇や成城ホール前で、植栽や手入れをする。 ・7月と翌2月にさぎ草講習会、12月には寄せ植講習会を町の皆さんに呼びかけて共に楽しむ。 ・5月に花を見る遠足を企画、実施する。

令和8年度 地域の絆連携活性化補助金 交付団体一覧

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
96	砧	船橋	希望丘小学校とと会	地域の子供達の明るく希望あふれる親と学校・地域との連携事業	年間を通し希望丘地域で、地域イベントへの出店・参加を通じて、希望丘小学校に通う子ども達と地域住民が自然に繋がる機会をつくる子どもたちが地域の大人と触れ合い、顔が見える関係を築くことで、地域全体で子どもを見守り育てていく連携を拡充する。 ・地域行事、防災訓練の運用・参加協力を通じた地域との交流 ・地域と学校の保護者・子どもを繋ぐスポーツ大会やワークショップの開催 ・地域行事、学校行事におけるパトロール ・オール世田谷おやじの会、世田谷区小学校PTAが主催するスポーツ大会へ参加し、他団体と交流を行う ・活動計画検討会、活動報告会の開催など
97	砧	船橋	「子どもぶんか村」発表会実行委員会	第22回「子どもぶんか村」発表会	3月28日(日)に、千歳台小学校にて、地域の子ども・若者を中心に、大人と子どもが共に文化クラブで活動してきた成果を一年間のまとめとして発表する。心をついにやりとげた達成感や絆が深まるのと同時に、見ている人たちが子どもの成長を共に喜び合い、その気持ちが街づくりへとつながっていくことを目的とする。 千歳台小学校で「子どもぶんか村」8つの文化クラブが1年間の活動の成果を発表。舞台・展示・ワークショップを工夫し、実行委員会を重ね実施する。実行委員は各くらぶから選出された子ども・若者と地域の大人で構成され、およそ60人で運営していく。発表会を成功させるために、スローガンを決め、ポスターをデザインし、係決めをする。司会、受付、会場、音響、照明、中継など自分のくらぶ以外の全体の役割も担い発表会を運営する。発表会終了後には反省会(打ち上げ)を体育館では子ども・若者たち、集客室では地域のおとな講師などに別れて集い、行う。
98	砧	船橋	デ・バンドス	千歳台を盛り上げよう！楽しんで暮らせる千歳台にしよう2026	4月、8月、他に、千歳台小学校地域で、特に父親を中心に千歳台町内会を含めた千歳台地域と千歳台小学校の在校生、関係者をつなぐ「ハイ」として、千歳地域の良さを発信し、皆が住みやすい街づくりのお手伝いをします。子供たちが笑顔で元気に生活できる環境を千歳台小学校・めばえの会・廻澤町会・OB・地域の方々と協力のうえ、運営(サポート)しています。千歳台小学校地域のイベント等に積極的に参加し、地域の方々とのコミュニケーションをとり、地域の子供たちの成長と一緒に見守っています。地域と小学校を結び付け、まだ気づいていない千歳台地域の魅力を発信します。取り組みとしては、千歳台小学校入学歓迎会カラーパーティー＆親子スポーツ大会(4月)、学校キャンプ(8月)などを行います。
99	砧	船橋	バージの会	バージの会講演会	11月頃に船橋まちづくりセンターや船橋児童館で、まちづくり、子育てなど、地域の暮らしに根ざしたテーマを取り上げ、講演会活動を通してコミュニティづくりに寄与することを目的とする。 「子どものため」を思いながら子どもを傷つけてしまう保護者」等のテーマで講演を検討している。地域活動や児童館に関わる方々による交流会を開催して意見を聞き、地域課題を見つめ地域住民の絆が深められる講演会を開催する。
100	砧	船橋	船橋会	船橋あおば祭り	5月31日(日)池田児童遊園で、子どもから高齢者まで楽しめるまつりとして、模擬店(手作りコーナー、ゲームコーナー)・舞台発表・地元産野菜販売、抽選会等を通じて近隣住民との親睦と絆を深める。 また、町会だけでなく地区にある関係団体に、準備から出店、片付け等、協力をお願いすることで、町の活性化、またいざという時に助け合える関係性を醸成する。併せて、池田児童公園近辺の道路に落書きコーナーを設け、事後清掃を兼ねスタンドパイプ訓練を体験し地域防災力向上につなげる。 この活動の内容目的について近隣住民の理解を得て、町会加入者増加を図り活力ある町会活動に寄与することを事業活動の目的とする。
101	砧	船橋	船橋小学校おやじの会	児童中心のイベントを開催することで船橋地区における絆を深める	町会および小学校PTAと相互に連携し、小学校・公園・神社等で実施される祭礼や防災関連イベント(5月船橋あおば祭り、8月学校に泊まろう会、9月神明神社例大祭、3月防災体験ラリー)に参加する事で各団体との関係を深めるとともに、防犯パトロールやイベント運営サポートに携わる。これにより地域の防災対応力および防災意識の醸成を図り地域の活性化に貢献していく。 8月の主催イベント「学校に泊まろう会」では、災害発生時の避難所を想定した宿泊訓練を児童に体験してもらう。日中は地域消防署と連携して、消火訓練やアルファ米を使用した炊き出し、夜間は体育館などでテントを設営した宿泊訓練を実施する。3月の防災体験ラリーには協力団体として参加している。

令和8年度 地域の絆連携活性化補助金 交付団体一覧

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
102	砧	船橋	学びの場いとをかし	勉強だけじゃない様々な”学び”を通して地域でつながろう	月1回の土曜日の午後、希望丘集会所にて、小中学校生、大学生から大人まで多世代で楽しめる活動として絆を深めながら、イベントなどで他団体との交流を持ち、地域のいろいろま活動があることを知り、今参加している子どもたちが地域活動に興味を持って成長した時に自然に取り組めるような環境を築く。 ・児童の学習支援 ・切り絵やうつし絵、季節に合わせた工作など手先を使う活動も取り入れて、豊かな体験学習の機会を作る。 ・学びを深めるために、地域の方々を講師としてお呼びし、講座を実施する。 ・地域のイベント等に積極的に参加し、地域と、の結びつきを深める。
103	砧	喜多見	喜多見わんわんパトロール隊	喜多見わんわんパトロール隊の仲間づくり、まちづくり事業	毎日の散歩時、喜多見地区および砧地区を中心に多摩川河川敷近辺で、犬を仲立ちにした仲間同士が、安心・安全なまちづくりのために、親睦を深め、暮らしやすい環境を育んでいくために活動する。地域住民の親睦の活性化を目指すことを目的とする。 愛犬と共に地域のパトロールを行い登下校時の児童の見守りや地域の防犯に目を配る。小学校と共催で犬とのふれあい教室を開催する。地域の方々に犬や猫の飼育について情報発信したり動物とのふれあいの機会を作る。野川ドッグエリアの会と共催で災害時の犬のしつけについて講座を開催する。成城警察や防犯協会と連携して世田谷区の防犯啓蒙活動に協力する。
104	砧	喜多見	砧南グリーンズ	みずとみどりとみなみを見守る学校ビオトープ作り	月に1回程度、砧南小学校内みんなのみなみ池ひろば、他校区内公園などで、主に砧南小学校の子どもに地域の自然を知ってもらうことで、共に参加したPTA保護者とお互いの活動を連携する。地域町会と活動の周知を依頼することで連携する。 砧南小学校の保護者・卒業生の保護者・地域の人々が連携し、子どもたちとともに安心して毎日を送れるよう、学校ビオトープを大人と子どもが協力して作る「みんなのみなみ池ひろばの会」を年5回日曜日に開催する。ひろばや校区内の自然観察とスケッチ、自然素材をデザインしたステンシル作成、夜の昆虫観察会などを実施する。また年度の活動成果を多摩川子どもシンポジウムで、子どもたちに発表してもらう。
105	砧	喜多見	野川ドックエリアの会	犬の飼い主の地域ネットワークで、防犯やマナー向上をめざす	毎月1回土日の午後に、きたみふれあい広場の一角または野川緑道の横にある220㎡の敷地で、小規模ドックランの開催・運営を通じて、愛犬家を中心にしたゆるいネットワークを育む。マナー向上と街の美化、防犯情報の共有、防災意識の向上へと拡げていくことを目的とする。17周年を迎える小規模ドッグラン「ドッグエリアのがわ」は、年数回しつけとマナーアップ講座を開催し、それらを拠点にマナー向上の啓発を行う。この「ドッグエリアのがわ」を発信地として、広くペットの存在も含めた防犯・災害対策も考える。具体的には、喜多見北部町会と年間行事予定を共有し、地域清掃、防災訓練(ワンちゃんの防災相談会)などの活動で連携する。防犯面では、喜多見わんわんパトロール隊と一緒にイベントを行うことで協業していく。
106	砧	砧	砧 まちの文化祭 実行委員会	砧 まちの文化祭 2026	9月23日(水祝)に砧八丁目児童遊園で、住民自らがまちづくりを楽しみながら「早く帰りたくなる街」を創ることを目的にしている。家と職場の往復になりがちで、街の人と知り合う機会が少ない子育て世代に向け、子どもだけでなく大人自身も楽しめる「まちの文化祭」を開催する。法人格砧町自治会や砧町町会、山野小PTA等とも連携して運営および住民への参加呼びかけを行い、「まちの文化祭」を住民同士の創造と繋がりの場として育てていく。「まちの文化祭」を通して、まちへの手触りや、まちの人との繋がりが生まれ、自分たちでまちづくりを楽しむ人が増えていくことで、「早く帰りたくなる街」になっていくことを目指す。
107	砧	砧	砧むらおばちゃん会議	くつろぎ処:おおがいさんち	毎月(8月を除く)、「くつろぎ処おおがいさんち」(砧4-27-4)で、ご近所の高齢者の「居場所」としておしゃべりや歌唱を楽しみ、情報交換と生きがいを提供する。 ・「砧むらだより」を毎月発行し、「くつろぎ処:おおがいさんち」のイベント情報を掲載。 ・おしゃべり会+小さい歌う会。地域の高齢者のつながりを作る。歌は健康のため。 ・LOOPダンス体操(桜丘2-26-1のスタジオで、ヨガ・筋肉ほぐしなどの体操) ・子ども食堂ごはん村(告知協力とボランティア参加) ・お一人様研究会(NPO煌めく返り花との共催)最期の時をいかに過ごすかをテーマに語り合う。 ・年2回ぐるぐるキヌタを実施する。(砧4-25-1NPOのつとい、グループホーム砧、砧4-26-1NPO煌めく返り花と共催で、3か所をぐるぐる回るスタンブラリーや高齢者医療相談、フリーマーケットなど)
108	砧	砧	[ご当地]家族会	地域の人々に、交流・発展の場所と情報を提供し、促進する事業。	月に1回から2回、さろん砧家、砧町自治会大広間、祖師ヶ谷大蔵駅前大広場、祖師谷商店街にて、交流する場所に気軽に集い知り合える。発展する情報に会い、課題解決や生活の向上に繋がることを目的にする。 (1)隣人まつり:地域の人財を発掘し、出会う機会を提供。(2)節分豆まき隊:交流と情報の発信。(3)落語道楽:聴く、晰す、創るを体験し自己を発展させる。(4)街コミさろん:誰でも居場所であらゆる交流を促進する。(5)請志凡セミナー:講座を受けて生活の質を改善する。(6)プロ簿記セミナー:講座を受けて経営の質を改善する。(7)手元極養:墓地不要のご供養を採用し、費用を削減し子どもたちに負担を残さない。(8)凡从はしん:非営利の広報活動を支援し、地域の発展の役に立つ。

令和8年度 地域の絆連携活性化補助金 交付団体一覧

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
109	砧	砧	特定非営利活動法人煌めく返り花	ぐるぐるキヌタ	年間2回(9月・12月)に、砧4丁目で活動する他2団体(特定非営利活動法人つどい、地域活動団体きぬた村あばちゃん会議)と協働して開催するイベントである。地域の中をぐるぐる移動しながらつながり作り、かつ新しい経験や知識を共有する機会を持つことを目的とする。健康相談・高齢期の住い、福祉用具の相談コーナーを運営する。来訪者数名ずつ対話の手法で話を展開するので、知り合いを増やし同時に相談先として当団体や他の協力団体を知ってもらうことができる。子どもから90歳が参加し、活動場所がそれぞれ徒歩1分以内にあるという地の利を生かし、3か所をぐるぐる歩き、知り合いを増やしてもらう。お子さんたちには、スタンプラリーとゲームを用意している。
110	砧	砧	ハッピーリーフ	子どもキッチン・だれでもワークショップ&みんな食堂、農業体験	1～2か月に数回で年9回開催、さろん砧家(祖師谷大蔵駅近く)で、地域の人が集まれる場「居場所つくり」として、子供やお年寄りを見守る活動をして、地域の安全、活性化を図る。 二部構成で、第一部では共稼ぎ家庭の子供の自立をお手伝いできるよう子ども向け料理教室「子どもキッチン」を、または講師を招いてどなたでも参加できる講座や実演「誰でもワークショップ」を開催して多世代の交流を図る。第二部では「みんな食堂」という形式でどなたでも参加できる食事を開催します。一人で食事をするよりみんなでことの喜びや楽しさを感じてもらい、多くの多世代の人達との交流できる居場所つくりとして絆を深めることを目的としている。 さらにコラボイベントで世田谷区鎌田「かわべ農園」(鎌田3-20)で畑や野菜の講義のうえ農業体験会を行い、子供達に土に触れる体験をしながら、大人達とのふれあいと食育を学ぶことを期待する。
111	砧	砧	百年桜の会	「砧っ子夏祭り」運営サポート並びに「百年桜」の手入れ補助	PTA主催の今年で39回目を迎える伝統ある「砧っ子夏祭り」の会場において、現役PTAと卒業生保護者チーム、町会所属の青年会が連携し、互いの経験や情報を共有し合いながら、縁日やゲームコーナーを運営するだけでなく、伝統芸能であるお囃子や、和太鼓の伝承者として特色ある教育活動に貢献する。
112	烏山	上北沢	上北沢小学校おやじの会	上北沢小学校児童達の健全育成	学校や地域と連携し、児童の健全育成を目的とした活動を年間を通じて実施しています。主催事業「おやキャン」では、災害用テントや体育館での宿泊、防災クイズや謎解き、備蓄米を使った食事などを通じて、災害時を模した避難所生活を体験します。子どもたちが自ら考え、協力しながら行動する力と防災意識を育むことを目的としています。また、「火の用心」の夜回りや、小学校・町会・児童館の行事への協力を通じ、地域の安全・安心なまちづくりに貢献しています。
113	烏山	上北沢	世田谷区立八幡山小学校おやじの会	八幡山交流・地域ふれあい活動事業	町会、PTAと連携、協力した体制によって地域の子どもたちを中心とした幅広い層の地域住民が参加できるイベントを開催し、これらを通じ地域の子どもたちや住民同士の交流を深め、地域の絆を深めることを目的とする。
114	烏山	上北沢	八幡山青年会	八幡山青年会子ども囃子	地域のこども達を対象に八幡山の郷土芸能である「子ども囃子」を演奏するメンバーを募集し、毎月2～3回週末に練習する。八幡山町会と連携し、八幡山町会との共催事業(サマーフェスティバル、納涼祭、三世代地域交流もちつき大会等)等の地域イベントで「子ども囃子」を演奏する。演奏によりイベントを盛り上げ、地域の結びつきを深める。
115	烏山	上祖師谷	親水テラス音楽会実行委員会	絆をつなぐ”音楽プロジェクト”	9月:歌手で音楽健康指導士の稲村なおこさんの「歌って元気!まちの輪ワークショップ」 10月:地域の憩いの場である祖師谷公園の親水テラス周辺を会場に、地域団体による模擬店賑わいとコンサートで構成する地域交流事業「いいいのコンサート」 3月中旬:新年度を迎える前の子どもたちの成長を喜び合い、地域の若い世代の交流の場を創出し、続く3月末の「さくらフェス」への案内を兼ねた親子参加のワークショップ「楽しいバルーンアート」 3月末:桜の名所である祖師谷公園の桜満開の時期に、10月同様の音楽空間を創出する地域交流事業「さくらフェス」
116	烏山	上祖師谷	特定非営利活動法人芦花公園花の丘友の会	花いっぱい公園と活気ある地域活動の場所づくり	公園を彩る花々に囲まれ地域の魅力を感じることができる場 「芦花公園花の丘フェスタ」を開催する。 その中で七夕やハロウィン等の参加型企画や花に囲まれた語らいの場やフотスポットの設置、地域性のある模擬店等で賑わいを演出し、世田谷を彩る花々の魅力を発信しながら、日常とは違った地域交流や憩いの時間と場を提供する。

令和8年度 地域の絆連携活性化補助金 交付団体一覧

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
117	烏山	上祖師谷	どんぐりのうち	楽しいこといっぱい！子ども感動体験プロジェクト	①こどもとおとな、地域住民が交流し、つながりを深める場を創出する。 ②公園をメインフィールドに、こどもの居場所づくりを進める。 ③誰もが平等に参加できる場所で、こどもが主役となるイベントを開催する。 ④木の実や花材などの自然素材を使った工作教室を定期的に開催する。 ⑤こどもが感動する体験、経験をサポートし、地域活動への参加を促す。
118	烏山	上祖師谷	芦花サポーターズ	地域と学校との結びつきを強め 災害、防犯に強いまちづくり	・毎月、地域の方同士、地域の方による中学生、へのスポーツ指導や交流などをできるようにする。 ・毎月、地域の方同士の交流をスポーツなどを通しての場をつくり。 ・11月、2月の区民センターで開催される文化祭や区民センター祭りで地域の方と一緒に中学校の生け花部の生徒が生け花展示、お祭り等へのボランティア参加のサポート。
119	烏山	烏山	烏山上町会	烏山上町会 かみちようフェス	地元音楽活動グループや地元小中学校児童生徒の音楽やパフォーマンス活動の発表。また、参加意向を高めるため地元のプロミュージシャンによる演奏を行う。パフォーマンスの間には時間を設け、町会活動の紹介や防災・防犯の啓発を行う。
120	烏山	烏山	給田小わんわんパトロール	子ども達に安全で犯罪に強い 地域を作るわんわんパトロール！	お揃いのバンダナを着けパトロールをしながら散歩をする。 バンダナを着けているので子ども達も不安なく接することが出来る。会員同士も声をかけやすくなり、自然と情報交換ができコミュニティが広がっています。 学校や保護者には不審者情報が流れるとPTA郊外委員会から連絡が入り、メンバーに一斉メールでパトロールの強化をお願いしている。また、地域の小学校児童に描いてもらったポスターを地域に貼り協力してもらえようお知らせしている。わんわんパトロールを知ってもらうために活動内容やメンバーの愛犬の写真入り広報誌を発行し、小学校や町会にご協力いただき、地域に2,000部配布している。
121	烏山	烏山	給田町会	第76回給田町会大運動会	給田町内にある烏山小学校(給田1丁目＝本年開催)と給田小学校(給田4丁目)の児童、保護者を中心に、地域住民、地域の高齢者とともに毎年スポーツの日に実施している。給田青穂会、給田福寿会、給田町会婦人部の協力のもと、給田西住宅自治会、給田南住宅自治会にも協力依頼をして、地域交流を促進する。また町会未加入者、隣接する地域住民へも町会掲示板へポスター掲示をして周知する。烏山小学校、給田小学校児童には、チラシを配布して参加を呼びかける。
122	烏山	烏山	桐の会	箏曲に親しむ第50回学校と地域をつなぐ「おこと」の演奏会	令和8年11月29日(日)烏山区民会館ホールにて烏山区民センター、学校、町会、自治会、各種活動団体の協力を得て開催する。夏休み等体験をきっかけに始めた小学生が努力を重ね中高大生になった。その成長ぶりを披露する。シリーズとなった世田谷の民話の箏弾き語り、トッププロによる尺八本曲の吹禅、芦花中のアコースティックギター、日本女子体育大学の華麗な演技、PTAコーラス、吟詠、ホルン、草笛、ウクレレの友情出演に続き「烏山地域キャラクター、からびよんのうた」を会場から飛び入り参加者と盛り上げフィナーレとする。多様な世代の音楽と箏のコラボを楽しむ世代をこえ国を越えた地域交流の場としたい。
123	烏山	烏山	地域のきずな実行委員会	つなげよう地域の力！広げよう	地域の伝統文化維持継承のため、節分とひな祭りを行う。節分は自宅で豆まきをするための節分セットの配布。給田小学校と屋敷林の2箇所できり、商店街の協力でスタンプサービスも催行。屋敷林・古民家の囲炉裏の火おこしやオモチ焼き、年末の煤払いや年明けの掃除も今年から一般参加を計画。ひな祭りは雛人形を飾り、見学と説明。講師講演は縄跳びの歴史と意義と世界の現状説明。実技講師は各種技を披露。コツ伝授後、全員で実技
124	烏山	烏山	チーム烏山音楽事業部	烏山まちづくりミュージックホリデー	町会、地域団体、区内大学と連携し区民センター前広場で多世代が集う音楽イベントを実施する。各テントでは起点者マナーアップの展示等を行う。

令和8年度 地域の絆連携活性化補助金 交付団体一覧

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
125	烏山	烏山	ママ・クルー世田谷	子育て中のリラックス＆つながりフェア	保護者と地域の方の交流スペース、まちの活動について知るブース、おうちでもできるセルフケア、子育て相談ブース(野菜を食べない、背が伸びないなど)などのコーナーを作り、リラックスできる時間を過ごしてもらいながら、会話などを通して地域における人と人の交流を図る。
126	烏山	烏山	ユニバーサルデザインスタンプラリー実行委員会	第20回ユニバーサルデザインスタンプラリー	点字・介助犬・低床バス・車いす・ボッチャ・手話・アイマスク等の体験ブース・パラアスリート紹介・大型絵本等による読書体験サポート等のテーマ別のブースを設営する。子どもたちにはスタンプラリーの台紙を配布し、スタンプを集めながら各ブースを周回してもらう。